

資料2-1 新医療センター整備基本構想の修正案と今後の進め方について

奥州市地域医療懇話会資料 令和6年1月15日 健康こども部 新医療センター建設準備室

1 概要

整備基本構想（案）については、12月4日開催の地域医療懇話やパブリックコメントにより意見を頂戴してまいりました。

今般、それに基づく修正案をとりまとめましたので、その内容と今後の進め方を、ご説明します。

2 地域医療懇話会（12/4）の主な意見

- ・分娩機能が置けない理由をしっかりと説明すべき。
- ・事業費が上振れすることのないよう、道路整備費なども含めた総額で示すべき。
- ・将来に負の遺産となるおそれ。事業コストや繰出金の見直しなどをもっと説明すべき。
- ・在宅医療など、新医療センターの完成を待たず、すぐやれる部分は明日からでも取り組むべき。

3 懇話会意見を踏まえた資料修正の状況

頂戴した意見を参考に、第7章の「事業費」を「概算事業費」に改め、あわせて粗い試算に基づく概算額であることを強調するなどの修正を行っています。

※その他、頂戴した意見は、基本計画策定の際の参考とします。

4 パブリックコメントの実施結果

- 募集期間 12月13日（水）～1月5日（金）
- 周知方法 広報12月号、市ホームページなど
- 意見件数 16人、47件 ※ 詳細は、資料2-2参照

5 パブリックコメントの主な意見

① 構想へ反映させるもの

- ・現状分析のデータがいつ時点のものか明記すべき。

② 構想と趣旨が同じもの（反映不要のもの）

- ・産科は原案（設置できない）を容認できる。
- ・市立施設は民間で足りないところを補ってほしい。
- ・東部エリアの地域医療のあり方も盛り込むべき。
- ・施設は維持管理コストが低くなるような配慮を。

③ 今後の検討の参考とするもの

（建設の是非）

- ・財政負担の不安等から建設には反対〈複数〉

（建設場所関連）

- ・公園への建設には反対〈複数〉。
（理由：道路混雑、陸上競技場を残すべきなど）

- ・右折車線、複数の出入口等を設置してほしい。

（病床数・病床機能関連）

- ・病床数80床では少ない〈複数〉。
- ・病床数80床はその妥当性の根拠を明確にすべき。
- ・ぜひ産科を設置してほしい〈複数〉。
- ・訪問診療や訪問介護が確保できるのか不安。
- ・妊産婦支援のさらなる充実を。
- ・構想実現のため医師確保の強化を〈複数〉 など

6 整備構想（修正案）の内容

意見を踏まえた修正後の案は、別添のとおりです。

なお、修正の内容は、第5章の「整備予定地」（本編P.15、概要版P.6）に「4 建設場所の決定と周辺整備のあり方検討」の項目を加え、

- 建設場所は、施設規模等を見極めながら、基本計画において定めること。
- その際は、渋滞対策のための周辺整備のあり方も検討し、あわせてお示しすることを明記しています。

※上記のほか、引用資料の出典の補記や誤字脱字の訂正を行っています。

7 今後の進め方

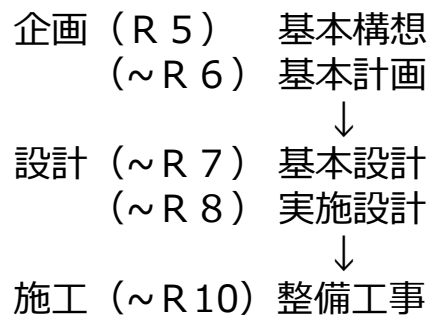
本日の地域医療懇話会の意見を踏まえて、基本構想を近日中に正式決定する予定です。

その後、速やかに基本計画の策定作業に着手します。

なお、基本計画は、基本構想の方針や考え方を基に、施設整備のために必要な詳細を定めることを目的とし、令和6年度中に策定する予定です。

将来的には、この基本計画を基に、整備工事の基本設計を行います。

◆スケジュール（予定）



8 基本計画の構成（例）

基本計画には、主に次のような事項を掲載します。

- (1) 全体計画
 - ・基本計画策定の考え方や、診療科・病床規模、施設整備の全体方針など
- (2) 部門別計画（15～20部門程度）
 - ・部門別の役割や運営方針、必要な部屋の規模など
 - ※部門は、病棟部門、外来部門、放射線部門、検査部門、リハビリテーション部門など機能別に設定
- (3) 整備・運営計画
 - ・医療機器、什器備品、情報システムの整備計画、人員の確保・配置計画など
- (4) 整備手法とスケジュール
- (5) 事業収支の見通し など

9 基本計画の進め方のポイント

基本計画の策定を進めるに当たっては、特に次の事項に配慮します。

- (1) 病床規模などの決定に当たっては、その根拠としたデータもあわせて開示します。
- (2) 検討に当たっては、これまで同様、なるべく多くの市民意見が反映されるよう工夫します。
- (3) 各種の情報提供に当たっては、図面やイメージを多用するなど、わかりやすさに配慮します。